

厚別中学校区 小中一貫した教育グランドデザイン

厚別中学校 小野幌小学校 厚別東小学校

札幌市の「小中一貫した教育」の目的

「自立した札幌人」の実現に向け、義務教育段階において「知・徳・体の調和のとれた育ち」の一層の充実を図る

9年間を通した
子どもの学びのつながり

子ども理解・生徒
指導の連続性

推進の
視点

教職員の
連携・協働

家庭や地域との
関わり

地域の実態・願い

1中2小の中学校区。
自然環境に恵まれた落ち着いた住宅地である。
家庭は教育に関する関心が高く 学校への期待も大きい。
地域からの学校と協働した取組への要望がある。

厚別中学校区・目指す子ども像

徳 豊かな心をもち 仲間と力を合わせ 自ら進んで行動する子ども
知 自ら進んで学び 深く考え 粘り強く課題の解決に取り組む子ども
体 自らきたえ 心身ともに健康で たくましい子ども

子どもの実態

明るく素直で礼儀正しい子どもが多い。
与えられた仕事には意欲的な子どもが多い。
学習意欲が高く、基礎・基本がしっかり身につけている子どもが多い。

各校・学校教育目標

厚別中学校

「開拓の精神(こころ)をうけつぎ
たくましく実践する生徒になる」
とりくむ生徒
やりぬく生徒
きたえる生徒
深く考えて行動し想像力に富んだ生徒
情操豊かでみんなのために尽くす生徒
心身ともに健康で明朗な生徒

小野幌小学校

「開拓の心を育む 小野幌の子ども」
豊かな心を育てる(愛)
学ぶ心を育てる(知・創)
強い体を育てる(健)

厚別東小学校

「進んで学ぶ
心豊かな
たくましい子ども」
進んで(意欲)学ぶ(知性)心豊かな(情操)たくましい子ども(体)
の育成という4つの価値をめざす

具体的な取組

【知】

学ぶ力の育成プランを小中学校間ですり合わせをして共有化。
パートナー校間で連携した授業研究の取組。
クロームブックの活用状況と工夫の交流を図り、課題探究的な学習の推進などに生かす。

【徳】

パートナー校間で道徳の授業交流の取組など。
小中で連携したボランティア活動やリサイクル活動などの取組。
生徒会と児童会が連携した取組の設定。(小学生の目標となる中学生として、成長と役割を意識させる)

【体】

健やかな体の育成プランを小中学校間ですり合わせをして共有化。
体育の授業や体育的行事などの交流と連携・協力。
部活動の紹介の取組。
諸調査を活用した小中で連携した健康指導や給食指導など。

教職員の連携・協働について
長期休業等を利用した授業交流。
出前授業と小学生の中学校訪問。
不登校児童生徒に関する情報交流。
小中合同研修会に適切なテーマを設定し、連続性のある子ども理解の取組。
小中間で教科や生徒指導について合同の部会の設置を検討する。
キャリア教育や進路指導の交流とキャリアパスポートの連携と活用を図る。

家庭や地域との関わりについて
地域や家庭に開かれた学校づくり。
(各校のHPや学校便りなども活用し、情報発信や協力の呼びかけ)
小中間で様々な発信の方法を交流。
地域の人材を活用した授業や行事の設定の取組。
地域と連携したボランティア活動などの企画と実施。

地域の特色を生かした取組について
コロナ禍の収束が見通せないこともあり、今後の課題である。
これまで行ってきたボランティア活動などの再開と見直し。
パートナー校と地域が連携した防災教育の検討。
中学校の地域コーディネーターの活用。